

昭和 49 年度秋季研究発表会

昭和 49 年度秋季研究発表会は、宮城県民会館（仙台市）において 10 月 16 日～10 月 18 日にわたって開催された。特別テーマは「教育と OR」で、三つの特別講演のほかに 72 の研究発表が行なわれ、264 名が参加された。会場の関係で、講演時間を 1 発表について 20 分にしたため、質疑討論が十分ではなかったが、各発表者が少ない時間を有効に使われたため、かえって充実した発表会であったとの批評もあった。発表時間が短く、運営の円滑さが危ぐされたが、幸い参加者の協力をえて盛会裡に発表会を閉じることができた。

特別講演

特別テーマ「教育と OR」について、五つの研究発表のほかに、つぎの特別講演が行なわれた。

「CAI (Computer-Assisted Instruction) に対する OR 的アプローチ」(早稲田大学 洲之内治男)

洲之内氏は CAI について深い考察をされる一方、米国の大学を視察され豊富な経験をもっておられ、満席の聴衆に将来の教育のあり方の一端を紹介された。まず、CAI の特徴、成分、機能について詳しい解説をされた。つづいて、米国の大学における、CAI による数学教育の実験を例にとり、つぎのように指摘された。CAI によりセルフペースで学習が可能になる反面、問題を解くことに熱中し、説明や定理など読みとばし、理解が浅くなったり、進度競争になりやすい等、いくつかの問題点があり、教材作成面やコスト面から今後考えねばならない点が多い。

このほか、つぎの二つの特別講演が行なわれた。

「販売の OR について」(松下通信工業 唐津 一)

現在は時計の針の回転が早い時代で、過去の経験に頼った販売政策は通用せず、需要を積極的に開拓しなければならぬ。物を買うかどうかは、所得に無関係で、買いたいから買うのであり、販売問題に因果律は適用されない等、氏一流の名調子で、会場の人をひきつけていた。データをよくとり、販売に

適用するとともに、うった手を調べては、それに対する反省のくり返しをたいせつであることを力説された。

「騒音問題について」(東北大学 二村忠元)

二村氏は東北新幹線の開通を前にして、新幹線による騒音につき調査され、いかにしてこれを少なくすることが可能であるかを、専攻の音響学の立場から研究された。これらの問題に加えて航空機による問題について解説された。講演の数日前、米国での「音響学会」から帰国された氏は、これらの騒音を減少させることにコストがどのように関連するか等、米国においてはこの種の問題に対する OR 的アプローチが進んでいることを報告された。現在わが国における大きな問題であるだけに、会場の椅子が不足するほど、参加者の注目を集めていた。

懇親会

16 日の研究発表の終了後、会場 2 階の食堂で恒例の懇親会が催され、54 名が参加された。森口会長のあいさつ、松田東北支部長の歓迎のあいさつの後、唐津副会長の明年にせまった IFORS にむけてのスピーチがあった。

見学会

最終日は東北電力新仙台火力発電所、東北石油仙台製油所を見学し、36 名が参加された。仙台からのバスは途中、往時の東北の拠点であった多賀城付近を通過する。博学の高井英造実行委員（東北石油）の名ガイドに、参加者はしばし万葉の時代をしのんでいた。参加者からは活発な質疑があったが、その多くは「公害問題」であり、可能な限りの対策がとられているとのことであった。

17 日に、熱心なる学会員菅波三郎氏の計報があった。氏は本年秋季研究発表会の座長を一度に引き受けられていた。めい福を祈る次第である。

(御園生善尚、江川忠信、五十嵐豊 記)

1974 年度秋季研究発表会プログラム

10月16日(水)		(※印発表者)	
発表番号	講演題目		
特別講演Ⅰ	座長 御園生善尚(東北大) CAI (Computer-Assisted Instruction) に対する OR 的 アプローチ	早稲田大学	洲之内 治 男
特別講演Ⅱ	座長 近久 達男(電電公社) 販売の OR について	松下通信工業	唐 津 一
特別テーマ発表	座長 渡辺 浩		
1-1-1	高校卒業就職希望者への進路指導に関する考察	茨城大学工学部	牧 野 都 治
1-1-2	競争試験における歩留りを考慮した合格者数の決定 座長 今村 一郎(東北電力)	神戸商科大学	神 田 寿 人
1-1-3	学生のパーソナリティと電気系専門基礎科目との連関 性分析と教育方法の研究	東海大学工学部	浅 利 英 吉
1-1-4	経営シミュレーションによる企業内 OR 教育	日産自動車 "	太 田 勉 福 山 忠 彦※
1-1-5	教育のシステム化 (Systematic Instruction) の事例	エ マ ー ズ	小 島 光 造
一般テーマ発表	座長 加藤 幸雄(東北電力)		
1-1-6	配電用変電所の長期拡充計画	東 北 大 学 " 東 北 電 力 " " 東 北 工 業 大 学	阿 部 健 一※ 木 村 正 行 仙 台 春 生 岡 本 康 元 渡 辺 純 夫 官 本 俊 夫
1-1-7	並列火力発電機の決定問題に対する分枝限定法による解 法	北 海 道 大 学 "	大 内 東※ 加 地 郁 夫
1-1-8	巡回セールスマン問題の新しい定式化による解法	北 海 道 大 学 "	久 保 洋※ 沖 野 教 郎
1-1-9	座長 手島 恒男(東北大) ボーナス・ペナルティを考慮した順序付け問題	神 戸 大 学 "	藤 井 進※ 鳴 瀧 良之助
1-1-10	分枝限定法における DEPTH-m 探索法	京 都 大 学	茨 木 俊 秀
1-1-11	準備工程をもつ機械の順序付け問題のおくれ仕事数最 小化	京 都 大 学 " 京 都 工 芸 繊 維 大 学	三 根 久 秀 茨 木 俊 秀 木 瀬 洋※
1-1-12	座長 朝尾 正(田辺製業) コンピューターによる配車計画の実施例	三 菱 石 油 "	玉 木 将二郎 武 田 有 次※
1-1-13	多銘柄最適積荷問題	宇 部 興 産	藤 永 靖 彦
1-1-14	巡回セールスマンの問題のあるミニマックス最適化(2)	京 都 大 学 " "	三 根 久 秀 茨 木 俊 秀 石 井 博 昭※
1-2-1	座長 竹原 清隆(日本道路公団) 多種ネットワークの欠損の一補正法	防 衛 大 学 校 "	榎 原 東一郎※ 佐々木 正文
1-2-2	正方形道路網の性質	機 械 技 術 研 究 所	梅 沢 千 鶴 子

	座長 岸 尚 (防衛大)			
1-2-4	交通流の等時間原則の配分に関する研究	山形大学工学部	最 首 和 雄	
1-2-5	Expected Detection Time of an Optimal Search and Uncertainty of Target Location	大阪大学基礎工学部	坂 口 実	
	座長 牧野 都治 (茨城大)			
1-2-6	シミュレーションによる外来調剤室の人員配置と患者待時間	岡山理科大学	一 村 稔※	
		"	尾 高 好 政	
		岡 山 大 学	脇 本 和 昌	
		"	中 野 節 子	
		"	遠 部 政 子	
1-2-7	蓄積交換網における迂回式ルーティングの一特性	電 電 公 社	橋 田 温 洋	
1-2-8	変型入力待ち行列の分岐ポアソン過程による解析	電 電 公 社	村 尾 洋	
	座長 三上 操 (九州大)			
1-2-9	集団到着, 集団サービス待ち行列の有限時間解	北海道大学	二階堂 正 直※	
		"	加 地 郁 夫	
1-2-10	確率的な流れの滞留現象	機械技術研究所	大 見 孝 吉	
1-2-11	直列型待ち行列の双対性に関する一考察	工学院大学	山 崎 源 治※	
		統計数理研究所	逆瀬川 浩 孝	
	座長 森村 英典 (東工大)			
1-2-12	待ち行列システム G/B. V. E. /2(2)に関するサービス率の最適配分	大 阪 大 学	西 田 俊 夫	
		"	久保田 均※	
1-2-13	直列型待ち行列系の双対性について	防衛大学校	川 島 武 夫	
1-2-14	Time transformations of queuing processes について	東京工業大学	森 雅 夫	
10 月 17 日 (木)				
特別講演Ⅲ				
	座長 渡辺 浩			
	騒音問題について	東 北 大 学	二 村 忠 元	
一般テーマ発表				
	座長 洲之内治男 (早大)			
2-1-1	誤差を持つデータへの区分的連続関数による平滑化	青山学院大学	塚 越 清	
2-1-2	区分多項式の区分点と次数の決定	塩野義製薬	田 中 浩 光※	
		"	松 原 義 弘	
		"	後 藤 昌 司	
	座長 松島 康夫 (電電公社)			
2-1-3	A New Approach to Quantal Data Analysis	川崎医科大学	仮 谷 太 一	
2-1-4	気象雑音による天気予報の方法について(1)	東 海 大 学	浅 利 英 吉	
2-1-5	多段決定過程の観光地選択への応用	国 鉄	三 嵩 武	
	座長 西野 吉次 (早大)			
2-1-6	“歌曲”がアピールする要因の解析と, その評価予想の試み—[その3] “嫌いな音”と “好ましい音” に対する SPR の反応の相違—	日 本 大 学	矢 沢 清 弘※	
		"	内 田 正 則	
2-1-7	“歌曲”がアピールする要因の解析と, その評価予想の試み—[その4] “歌曲の良い”と 感じる個所の確認と SPR 波形の解析—	日 本 大 学	矢 沢 清 弘※	
		"	内 田 正 則	
2-1-8	General Growth Curve Model for Dynamic Behavior of the Market	早稲田大学	春日井 博	
		立 正 大 学	野 宮 賢※	
	座長 青山博次郎 (統数研)			
2-1-9	多変量解析における Face 法の諸特性	野村証券投資信託委託	八 柳 正 之※	
		"	菅 原 秀 二	

2-1-10	Fuzzy relation を応用したクラスター分析について	統計数理研究所	大 隅	昇
2-1-11	ある種の fixed charge 問題の一解法	広島大学	青木	兼一
	座長 西田 俊夫 (阪大)	"	平木	秀一作※
2-1-12	大規模行列に対する分解型への再配列法	三菱総合研究所	反町	洋一
		"	武川	博臣※
		"	岡本	吉晴
2-1-13	非凸2次計画の一解法	慶応大学	刀根	薫久
2-1-14	動的計画法の関数方程式について	京都大学	三根	大野勝久※
	座長 米田 桂三 (横浜市大)	"	大野	勝久※
2-1-15	TNIFS ₂ に基づく情報検索システム	東京芝浦電気	中野	博信
		"	鶴本	良夫※
		"	古川	博之
2-1-16	System 干渉が存在するときの受理・却下方式による coordination	東京工業大学	中野	文平
2-1-17	2人ゲーム, 3人ゲームにおける Stackelberg 戦略	京都大学	三根	久徳※
	座長 和田 秀三 (東北大)	"	穴戸	栄徳※
2-2-1	予備 n 個をもつ修理のある待機冗長システムの信頼性解析	東京芝浦電気	熊谷	道一
2-2-2	有向 complex システムの信頼度	防衛大学校	中沢	迅夫※
	座長 三根 久 (京大)	"	佐々木	正文
2-2-3	定周期システムにおけるオペレーションナルレディネス	防衛大学校	佐々木	正文
		"	柳井	武夫※
2-2-4	ネットワークの overall reliability の計算	群馬大学	富沢	哲志※
		"	茨木	芳夫
2-2-5	調達時間を考慮した修理限界政策	広島大学	奥本	和半※
	座長 阿部 俊一 (国鉄技研)	"	尾崎	俊治
2-2-6	Reliability Analysis of a System with Unrepairable Spare Units and Optimization Problems	名城大学	中川	隼夫※
		広島大学	尾崎	俊治
2-2-7	マルコフ的劣化ユニットの最適観測取替政策	京都大学	三根	久一※
		"	河合	一※
2-2-8	ダイナミック O. R. (2): 決定系列のロバストネス	統計数理研究所	鈴木	義一郎
	座長 片岡 信二 (一橋大)	"	鈴木	義一郎
2-2-9	2段階在庫システムの解析とその評価	日立製作所	山田	昇司
2-2-11	発注した品物の全部が同時には納入されない場合の, 一つの在庫モデル	東京工業大学	反町	迪子
	座長 竹内 清 (東北大)	"	反町	迪子
2-2-12	シミュレーションによる生産財の取替え問題の解析(1)	群馬工専	石井	満
2-2-13	Minimum Delay Policy for Conveyor-Serviced Production Station	広島大学	松井	正之※
		"	新宮	哲郎
2-2-14	待ち行列モデルとしての受注選択問題の定式化とアルゴリズム	東亜大学	生田	誠三
	座長 原野 秀永 (東芝)	"	生田	誠三
2-2-15	マルコフ決定過程の一応用例	国鉄	森	英一
		"	三	武
		"	渡	邊隆

2-2-16	2 工程生産ラインに対する buffer の効果(I) 平均 idle 時間に対する近似解法	東 北 大 学	井 山 俊 郎
2-2-17	2 工程生産ラインに対する buffer の効果(II) 平均 idle 時間に対する simulation 座 長 木村 正行 (東北大)	東 北 大 学	井 山 俊 郎
2-3-1	NLP/6000 システムの開発(II)	東京芝浦電気 小野事務所	西 村 文 幸 小 野 勝 章 " 山 下 浩※
2-3-2	ソフトウェアの品質評価について (顧客対策度としてのアプローチ)	日立製作所	菅 野 文 友
2-3-3	リスクの下での効用に関する試論 座 長 国沢 清典 (東工大)	東京理科大学 " "	佐 伯 胖※ 山 本 雅 暁 鈴 木 行 生
2-3-4	主成分分析による都市分類	近 畿 大 学 "	松 富 武 夫 桑 原 兵二郎※
2-3-5	分布型の相違による都市内交通輸送について	東 京 大 学	腰 塚 武 志
2-3-6	都市における「適正人口」考察の一つの試み 座 長 権藤 元 (中国電力)	関西情報セン ター "	藤 田 昌 弘※ 安 原 祺 和
2-3-7	大阪市とその衛星都市群の人口移動に関するシミュレーションモデル	京 都 大 学 "	寺 中 勝 美※ 長谷川 利 治
2-3-8	都市機能の動的モデル化の方法	東亜燃料工業 日立製作所 " "	全 田 寛 行※ 北 島 弘 達 斉 藤 三 一
2-3-9	航空交通管制シミュレーションターミナル空域モデル 座 長 長谷川利治 (京大)	運 輸 省	大 沼 正 彦
2-3-10	物資の地域的流動パターンに関する研究—工場立地・地域間流動モデル—	早稲田大学 "	春 日 井 博 百合本 茂※
2-3-11	大都市周辺における商業近代化のためのダイナミックス・モデル	東京工業大学 日本大学 "	松 田 武 彦 榛 沢 芳 雄 渡 辺 浩一郎※
2-3-12	コミュニケーション・ネットワーク上の構造中心性について	慶 応 大 学	福 川 忠 昭